



江別ユネスコ協会事務局だより

2023年3月9日号

◇江別ユネスコ協会事務局/067-0074江別市高砂町 24-6 教育委員会生涯学習課内(担当:山崎☎381-1069)

トルコ・シリア大地震への緊急支援のご寄付をお願いします

日本ユネスコ協会連盟は、今般の大地震の被害について、人道的な観点に立って、被災した方々へ少しでも手を差し伸べるため広く緊急支援の募金を呼びかけています。皆様からの募金の全額は「特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム」を通じて、両国の緊急支援活動の資金として送金します。募金受付期間：2023年2月16日～5月31日。寄付の方法は次の通りです。

○銀行・郵便局からの振込

①ゆうちょ銀行 00190-4-84705 シヤ) ニホンユネスコキョウカイレンメイ

※払込取扱票に「トルコ・シリア大地震」とご記入ください。

※ゆうちょ銀行「窓口」からの送金のみ、振込手数料が免除となります。

②みずほ銀行 恵比寿支店 普通 1035576 シヤ) ニホンユネスコキョウカイレンメイ

※振込手数料をご負担ください。

◎日本ユネスコ協会連盟への寄付金は、所得税・法人税・相続税の税制上の優遇措置があります。

第45回世界遺産委員会の開催国は「サウジアラビア」へ変更！

第45回世界遺産委員会は、昨年6月にロシアで開催される予定でしたが、ロシアのウクライナ侵攻により開催国を変更する要請が多数の加盟国から出され、迷走の末4月21日に開催延期を決めました。その後、11月22日にロシアの特命全権大使アレクサンドル・クズネツォフ氏が世界遺産委員会の議長を辞任したため、規則により副議長国のサウジアラビアが議長国になり、本年1月24日に同国のハイファ・アル・モグリソク王女が議長を務める世界遺産委員会特別会合が開かれ、第45回世界遺産委員会の開催地はサウジアラビアのリヤド、期日は2023年9月10日～25日に決めました。

世界遺産候補「佐渡島の金山」の推薦書を再びユネスコに提出！

日本政府は本年1月19日、世界遺産候補として新潟県の「佐渡島の金山」の推薦書を、ユネスコの世界遺産センターへ再提出しました。この物件は、2023年の登録をめざして推薦されましたが、ユネスコから推薦書の不備を指摘され、昨年7月28日に一旦推薦を取り下げました。今回は内容を補正しての再提出です。順調に行けば、2024年夏の世界遺産委員会で審査を受ける見込みです。

今年の「日本ユネスコ全国大会」は、富士吉田市で開催されます

今年の全国大会の会場が、山梨県富士吉田市の「富士山ホール及び富士急ハイランドリゾート」に決まりました。主管は山梨市ユネスコ協会、大会名称は「第79回日本ユネスコ運動全国大会 in 富士吉田」です。期日は9月9日(土)。詳細については通知のあり次第お知らせします。人気のある開催地なので、全国から多数の参加が予想されます。

「国際センター・冬の集い2023」なごやかに開催！

当協会が加盟している「江別市国際交流推進協議会」が例年開催している「冬の集い」が、今年はホテルリボン野幌の協賛を得て、2月12日(日)午後1時から、江別国際センターのホールと研修室を会場に開催されました。ギター、ピアノ、ブルーグラス等の演奏、留学生の日本語スピーチ、中国獅子舞、ピニャータ(くす玉)割り、書道パフォーマンス、ランタン作り、アメリカ料理紹介、子育てミートアップ(幼児の国際交流)など多彩な催し物で、市内外の外国人居住者、留学生らの協力により多数の子供たちも集まり、なごやかに国際交歓のひとつきを過ごしました。

